

□ 要請番号 (JL32418A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	G157 日本語教育		個別	交替 2代目	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・科学省

2) 配属機関名 (日本語)

日本パラグアイ学院
日系社会

3) 任地 (アスンシオン市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.2時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

年間約68万ドルの予算で運営される私立学校である(幼稚園から高等部まで)。
教育・科学省の教育カリキュラムに沿った授業以外に、同校カリキュラムの一つとして日本語教育を取り込んでいる。
その一環として日本語教材の開発等にも取り組んでおり、国内でも数少ない日本語教育を行なっている学校である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同校はパラグアイ国内で日本語教育を取り込んでいる数少ない教育・科学省認可の義務教育機関であり、過去には日本語教材作成・指導等に係わる日系社会シニアボランティア(NSV)、日系社会青年ボランティア(NJV)が2代にわたり派遣されており、現在は1名の日本語教育の青年海外協力隊が活動中である(2018年6月まで)。同校には日本文化紹介を含む日本語関係の現地教員は現在11名在籍しているが、日本語ネイティブではないため「てにをは」をはじめとする表現の細かなニュアンス等に弱い部分がある。そのため、日本で生まれ育った日本人教師による授業が必要とされ、また必要に応じて現地教師の日本語指導能力等向上のための勉強会の実施が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の一員として、以下の活動を行う

1. 児童生徒への日本語指導(日本語初級、中初級クラス1コマ35分の授業を計12コマ前後)
2. 日本語教育カリキュラム等の修正・見直し・作成等支援(適宜)
3. 日本語教材更新・開発支援(適宜)
4. 勉強/研修会などを通して現地日本語教師の日本語指導能力向上支援(適宜)
5. その他校務一般

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子、その他一般事務用品。各種日本語教材、パソコン、プリンター、コピー機等

4) 配属先同僚及び活動対象者

【同僚】

- ・日本語教師11名(全女性、20~30代、初級~上級レベル、全常勤)、そろばん教師(日系男性70代)1名
- ・日本語コーディネーター1名(40代日系女性、上級レベル)

【指導対象】

- ・学校児童生徒約120人(延べ)(各コマ約10名前後)

5) 活動使用言語

その他

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：要請団体の希望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0~40°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

児童生徒への日本語指導が主な活動となるため、子どもの扱いに慣れた忍耐強い人材が求められています。新学期2月。冬休み 7月上旬~2週間。夏休み 12月半ば~1月末。勤務時間7:00~16:30(月~金)